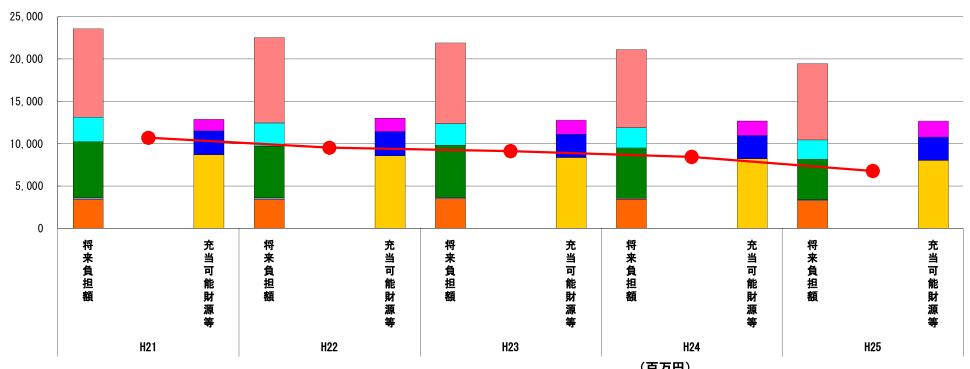
## (8) 将来負担比率 (分子) の構造 (市町村)

平成25年度

北海道芦別市

(百万円)



						(ロクロ)
分子の構造	年度	H21	H22	H23	H24	H25
将来負担額 (A)	一般会計等に係る地方債の現在高	10, 444	10, 081	9, 508	9, 232	9, 002
	債務負担行為に基づく支出予定額	2, 892	2, 738	2, 583	2, 404	2, 266
	公営企業債等繰入見込額	6, 628	6, 156	6, 146	5, 929	4, 802
	組合等負担等見込額	168	148	130	109	88
	退職手当負担見込額	3, 444	3, 439	3, 540	3, 467	3, 299
	設立法人等の負債額等負担見込額	_	_	=	_	_
	連結実質赤字額	-	-	-	_	_
	組合等連結実質赤字額負担見込額	_	_	=	_	_
充当可能財源等(B)	充当可能基金	1, 365	1, 589	1, 653	1, 724	1, 891
	充当可能特定歳入	2, 785	2, 865	2, 756	2, 755	2, 746
	基準財政需要額算入見込額	8, 737	8, 587	8, 381	8, 230	8, 040
(A) - (B)		10, 689	9, 520	9, 117	8, 431	6, 778

## 分析欄

過去からの起債の抑制により各会計における比率は 年々改善し、将来負担比率分子が減少してきている。し かし、将来負担比率は依然として高い数値となっている ため、今後とも緊急度や住民ニーズを的確に把握した事 業の選択により、将来にわたり持続可能な財政基盤を構 築できるよう努める。

<sup>※</sup>平成26年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく将来負担比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。